

モニタリング結果報告書

施設 宮川特別泊地、宮川一時停係特別泊地及び宮川環境整備施設
指定管理者 みうら漁業協同組合
施設所管課 東部漁港事務所（水産課）

（平成 23 年度 上半期）

管理運営状況総括

今期の指定管理者の管理運営状況（1～9の結果を踏まえ、判定してください）

B

A：提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。

B：提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。

C：提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。

D：提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考（確認事項等）
4月	5月9日	5月16日	月報・現地確認・指定管理者への聞き取りにより、駐車場の利用状況を確認。施設の維持運営は適切に実施していることを確認。
5月	6月6日	6月17日	月報・現地確認・指定管理者への聞き取りにより、駐車場の利用が減少している状況を確認。施設の維持運営は適切に実施していることを確認。
6月	7月7日	7月20日	月報・現地確認・指定管理者への聞き取りにより、駐車場の利用状況を確認。施設の維持運営は適切に実施していることを確認。
7月	8月4日	8月16日	月報・現地確認・指定管理者への聞き取りにより、駐車場の利用が減少している状況を確認。施設の維持運営は適切に実施していることを確認。
8月	9月5日	9月9日	月報・現地確認・指定管理者への聞き取りにより、駐車場の利用が減少している状況を確認。施設の維持運営は適切に実施していることを確認。
9月	10月6日	10月13日	月報・現地確認・指定管理者への聞き取りにより、駐車場の利用が減少している状況を確認。施設の維持運営は適切に実施していることを確認。

2 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

（指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績又は今後の見込みを記載する。）

< 提案内容の概要 >

利用者に地元の新鮮な魚介類や野菜等を廉価で継続的に提供することにより、地域振興・活性化に努めると共に利用者の意見を聞きながら、漁業者と調整を図り、新たな漁港の利用を検討する。

< 実施状況 >

(1) バーベキュー機材の貸出

管理棟横のスペース等で、バーベキューを楽しみたい利用者に対し、機材の貸出を行った。

(2) 地元の新鮮な魚介類や野菜等の提供

地元でとれたサザエ、アワビ、トコブシなどの海産物やダイコンなどの農作物を廉価で販売した。

また、周辺に商業施設は無く、持参することが難しい氷については、釣りを楽しむボート所有者へ常時、安定的に有償で提供している。

3 収支状況 (単位：千円) 注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収 入 額				支 出 額	収 支 差 額
	収入合計	指定管理料	利用料金	その他収入		
年間予算額 今期 (前期)	16,289 (16,600)	9,202 (9,202)	5,287 (5,600)	0 (1,800)	16,289 (16,600)	0 (0)
上半期予算 額	9,393	4,606	3,437	0	8,145	1,248
4 月	1,090	776	314	0	1,200	△109
5 月	1,322	766	556	0	1,201	121
6 月	1,122	766	356	0	1,951	△828
7 月	1,342	766	576	0	1,174	167
8 月	1,372	766	606	0	1,214	158
9 月	1,221	766	455	0	1,193	27
今年度 半期計	7,471	4,606	2,865	0	7,936	△464
前年度 同期計	9,689	4,606	3,696	1,387	8,135	1,554

- 1 指定管理者の収入を記載する (県の収入である「使用料」は含まない)。
2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ①年間予算額における収支差額が0でない場合は、その理由を記載する。
②今年度半期計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し詳細に記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
③今年度半期計における収入額又は支出額が前年度対比 30%以上プラス又は、マイナスとなっている場合は、理由を分析し、詳細に記載する。

<意見等>

①～③ 該当なし

<参考>

本施設について県が支出した(する)修繕費等

5万円以上の修繕費等については、県が支出することと基本協定で定めている。施設の状況をよりの確に把握するため、県が支出した修繕費等についても参考に記載している。

- 1 県が支出した施設の修繕費等の金額及び工事内容を記載する。
- 2 「金額」欄は、半期ごとの総額を記載し、「工事箇所・内容」欄には、主な工事とその金額をカッコ書きで記載する。

	金額	工事箇所・内容
上半期	226,800円	管理棟・浄化槽原水ポンプ取替修繕工事(226,800円)
下半期		
総額		

(今期に行った資本的な収入及び支出等の状況)

該当なし

	内容	金額(千円)
収入の状況		
支出の状況		
積立等の状況		(期首)
		(期末)

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。
支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。

積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容(施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等)、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

4 利用状況

宮川一時停係泊特別泊地

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
4月	2隻	1隻	100.0%
5月	1隻	1隻	0.0%
6月	2隻	1隻	100.0%
7月	3隻	5隻	△40.0%
8月	2隻	5隻	△60.0%
9月	3隻	8隻	△62.5%

	目標利用者数	利用者数	前年同月利用者数	目標対比増減率	前年対比増減率
今年度上半期計	16隻	13隻	21隻	△18.8%	△38.1%
今年度下半期計	2隻	隻	2隻	%	%

利用状況に関する意見等

①今年度上（下）半期計の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由及び対応策を分析し記載する。（特に、理由の記載にあたっては、各月の状況を分析し、わかりやすく具体的に記載する。）

②目標利用者数を下回った場合は、その理由を記載する。

なお、目標利用者数を定めていない場合は、未記入もやむを得ないが、次回以降は記入する。

<意見等>

①② 前年に比べ、ゲストバースの利用者は、38.1%の減となった。

特に7月、8月、9月は、利用が減った影響が大きい。なお、自然相手の施設で利用可能数の分母（5隻分の泊地）が小さいため、天候にも影響され、増減幅がある。

また、3月11日の地震も影響していると思われる。

宮川環境整備施設（駐車場）

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
4月	393台	407台	△3.4%
5月	664台	970台	△31.5%
6月	457台	479台	△4.6%
7月	691台	778台	△11.2%
8月	878台	1,126台	△22.0%
9月	555台	725台	△23.4%

	目標利用者数	利用者数	前年同月利用者数	目標対比増減率	前年対比増減率
今年度上半期計	4,400台	3,638台	4,485台	△17.3%	△18.9%
今年度下半期計	2,300台	台	2,361台	%	%

利用状況に関する意見等

<意見等>

①② 前年に比べ、上半期の駐車場の利用者は、18.9%の減となった。

特に5月、7月、8月、9月は、減少幅が大きい。これは、天候が悪かったことが原因である。

また、3月11日の地震も影響していると思われる。

5 苦情・要望等の状況

受付件数（うち施設所管課受付分）⇒該当なし

報告月	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
月	()	()	()	()	()	()
月	()	()	()	()	()	()
月	()	()	()	()	()	()
月	()	()	()	()	()	()
月	()	()	()	()	()	()
月	()	()	()	()	()	()
合計	()	()	()	()	()	()

6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

（類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなど、特に注意すべき場合に記載する。）

該当なし

分野	概要	対応状況
施設・設備	・	
	・	
	・	
職員対応	・	
	・	
	・	
事業内容	・	
	・	
	・	
その他	・	
	・	
	・	

7 事故や不祥事等の発生状況

（利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、県庁改革課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。）

該当なし

発生日	概要・対応状況等
月 日	
月 日	
月 日	
月 日	
月 日	

8 随時モニタリングの実施状況

〔 事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。 〕

該当なし

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日			
月 日			
月 日			

9 上半期の所見等

〔 1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。 〕

<p>指定管理者</p>	<p>上半期は、利用者が、前年に比べ、減少している。 特に5月、7月、8月、9月は駐車場の利用者の減少が大きい が、天候が悪い日があったことも影響している。 また、3月11日の地震による影響があると思われる。 利用者が快適に施設を利用できるように、係留施設、管理棟及び、 駐車場など、清掃や施設の維持管理に努めていきたい。</p>
<p>施設所管課</p>	<p>宮川フィッシャリーナは、ボート、ヨットの艇の係留施設である ことから、利用者が限定されている。 その中で、利用が天候に影響されることから、利用者が減少したと 思われる。 施設の清掃や、管理に努めている。今後も適切な管理を期待する。</p>